

## 収益性の高い新規品目野菜導入の推進

(一社) 熊本県野菜振興協会鹿本支部

鹿本地域（JA鹿本管内）は全国有数のすいか、メロンの産地であり、特に春夏すいかは約400ha栽培されています。その一方で近年は、ウリ類以外の収益性の高い新規品目を望む声が高まっています。

そこで、熊本県野菜振興協会鹿本支部では、山鹿市平小城地区で、イタリア野菜として注目を集めているスティックカリフラワー（品種名：「カリフローレ」）の栽培に取り組みました。支部の展示ほとして、10月7日に春夏すいか終了後の単棟ハウス5棟（面積10a）を活用して定植、1月9日から収穫を開始し、地元市場やJA直売所に出荷しました。

出荷は1月17日で終了し、現在実績を集計している段階ですが、農家からは引き続き栽培したいという声も聞かれているので、今後品種の特性を踏まえた作期の検討や収益性の検証等を行い、地域に適した栽培法を確立していきます。



収穫直前のほ場（1月9日）



出荷時の包装（150g/袋）